

フィールドサービスセット

ポータブルマット、リストストラップ付き

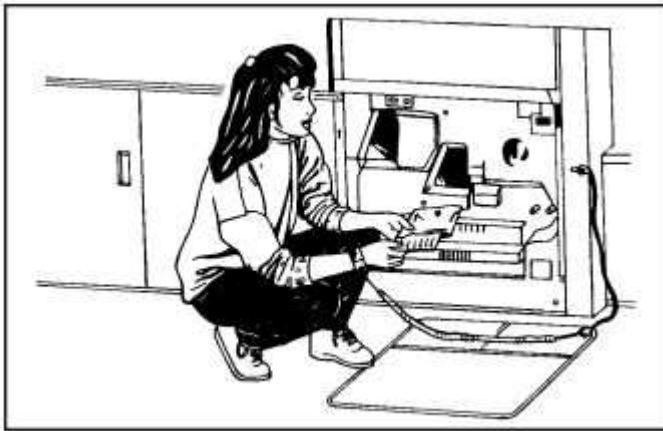
MODEL: 16475 取扱説明書
文書番号 TBJ-2011

DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

はじめに

Desco はシンプルかつ効率的な静電気保護エリアの作る方法として、電気のフィールドサービスエンジニアのためにフィールドサービスキットを提供します。ANSI/ESD S20.20 に基づき、作業台(固定でもポータブルでも)や部屋、建物、そして素材や機器を含む、あらかじめ明示された境界を持つどのような場所でも、保護された場所は静電気の発生を制限するように設計されています。静電気に敏感な装置を接地するための共通の接地ポイントシステムがあり、このキットは帯電防止の素材から製造されています。適切に接地されると、フィールドサービスキットマットはマット上に置いてある物体の電荷を除去します。



ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれ等お気づきの事がありましたら、ご連絡下さい。

SECTION 1

一般的ガイドライン

静電気の放電は、さまざまな機器において使われる電子部品の多くにダメージを与える可能性があります。静電気放電(ESD)による不具合がフィールドサービス時に頻繁に起こります。多くの会社は製造環境での ESD の脅威に気づき、静電気をコントロールするために ESD 制御プログラムを取り入れました。敏感な部品は、常に ESD によりダメージを受ける可能性があるため、フィールドサービス時にも同じような予防策を練るべきであります。(特に、電子基板を取り扱っている時) ESD 制御装置を安全で、適切に操作するためには、以下のガイドラインにご注意ください:

- 1. 適切かつ安全な接地のために、「機器」または「緑ワイヤー」の接地と ESD の接地は同じように直接結合されなければならない。
- 2. もし電源を ESD 保護区域で使う場合は、接地障害回路断続器 (GFCIs) をお勧めします。
- 3. ESD 保護区域のすべての電気回路、特に実用的な接地の混み合う場所では、適切な配線の配置を確認するべきであります。

SECTION 2

仕 様

スタンダードサービスキット -商品番号 16475

このキットは、キャンバス生地 of 携帯用ポーチと厚さ 0.46 mm of 赤い静電気拡散性マットが特徴です。マットにはメス型端子が 2 つ付いていて、周りはしっかりと縫い閉じられています。共通接地点コードはマットを接地するためのものであり、バナナプラグとワニ口クリップ端子の連結だけでなく、リストストラップ接続のために直接接地される 2 つのバナナジャックコンセントが付いています。仕様に関する詳細は、図面 16457 をご参照ください。

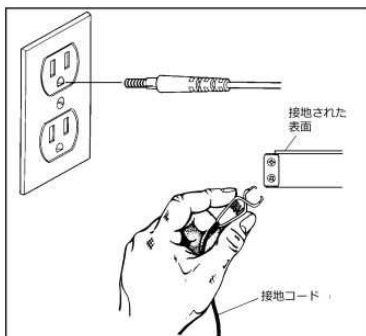
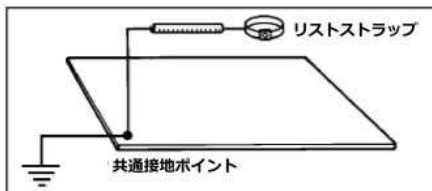
RTT: 10⁶ ~ 10⁷ Ω

ビニールマット (46 cm × 56 cm) -端子 2 つ付き	1 個
クリップ付き共通接地点コード	1 個
1.8mコード付き調整可能なリストストラップ	1 個

SECTION 3

操 作

1. 不必要な物は作業領域からすべて取り除いてください。紙、テープ、発泡スチレンカップ、布は摩擦により静電気を発生させる可能性があります。絶縁体であり、これらの物にたまった静電気は、設置されたフィールドセットの上に置かれている時でさえ除去されません。
2. 便利な位置にキットを広げ、共通接地ポイントがマットのスナップに確実に接続されていることを確認してください。
3. リストストラップをご使用の際は、最初リストストラップコードと共通接地ポイントに取り付けてください。もし表面に複数の接地可能なポイント端子がある場合は、必ずステップ 2 で使ったポイントと同じ所で接続してください。接続は右図に従ってください。
4. お客様の腕にリストストラップを装着し、長さを調節してください。



5. もし標準の電気コンセントを使う場合は、AC コンセントテスター(98130)またはこれに相当するもので電気コンセントの適切な配線を確認してください。そして共通接地ポイントからのネジ付端子をコンセントのアースに接続します。(左図の上参照)もし適切なコンセントがない場合は、ネジ付端子をクリップに取り付け、適切な接地ポイントに接続してください。(左図の右下参照)
6. これで安全に接地され、稼働するはずです。ESD に敏感な装置を扱うときは、すべての接続が維持されていることを確認してください。また、ESD に敏感な電子基板を輸送する際は、必ず静電気保護梱包を施してください。

SECTION 4

メンテナンス

最適な電気性能を維持するために、表面を中性洗剤と水溶液、または帯電防止のクリーナーで定期的に掃除してください。Desco は、表面 & マットクリーナー Reztore™(10435)を推奨します。**シリコンのクリーナーは使わないでください！**—表面の塗装を増強させ、素材の静電気コントロール特性をなくしてしまいます。

下記の情報は Desco からご利用いただけます：

TB-2005 リストストラップ、接地、テスト、メンテナンス

TB-2007 静電気がコントロールされた作業場の安全な接地

保証規定

本製品は、米国 DESCO Industries Inc. 社により製造され、日本国内の販売、保守、サービスは、DESCO JAPAN 株式会社が担当するものです。

本製品が万一故障した場合は、製品購入後一年以内については無料で修理調整を行います。ただし、以下の項目に該当する場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。

- (1) 取扱説明書以外の誤操作、悪用、不注意によって生じた故障。
- (2) 当社以外で行われた修理、改造等による故障。
- (3) 火災、天災、地変等による故障。
- (4) 使用環境、メンテナンスの不備による故障。

保証の対象となるのは、本体で付属品、部品等の消耗は、保証の対象とはなりません。

- * 本保証は、上記保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- * 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。

機器に明らかな不良がある場合については、下記内容を当社にご連絡下さい。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1) 機種名または、品番 | 4) ご購入年月日 |
| 2) 製品シリアルナンバー | 5) 御社名、部署名、担当者名 |
| 3) 不良内容(できるだけ具体的に) | 6) 連絡先 |

以上の内容を検討致し返却取扱ナンバーを御社に連絡致します。製品を返却する場合は、返却取扱ナンバーを製品に添付してご返却下さい。

返却ナンバーが表示されていない場合は、保証の対象とならない場合があります。

DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

〒289-1115

千葉県八街市八街ほ 20-2

Tel: 043-309-4470 Fax: 043-309-4471

<http://www.descoasia.co.jp/>

2012-09 REV.0